

(様式)

平成29年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立北糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 身近な人々や動植物に関心をもち、意欲的にかかわることができた。
- ・ 遊びに使う物を工夫して作ることができた。
- ・ 地域の良さに気付き、愛着をもつことができた。
- ・ 季節あそびでは、2年生と1年生が協力しながら、安全に楽しく活動することができた。

(2) 課題

- ・ 自分を取り巻く環境を理解し、安全で適切な行動ができるようにしたい。
- ・ 遊びに使う物の面白さや自然の不思議さに気付いて、みんなで遊びを楽しむことができるようにしたい。
- ・ 観察画は、見たままでなく、想像して描いている部分があるので、観察記録における基礎的な事項(絵の描き方、記録文の書き方など)段階的な指導を1年生から段階的に積み重ねるようにしたい。

2 授業改善のポイント(観点別)

(1) 1年

関心・意欲・態度	思考・表現	気付き
自然に目を向けさせ、身近な自然と出会う機会を多くもつ。 家族や学校の先生、友達等、自分を支えている人に感謝の気持ちをもち、意欲的に生活できるようにする。 気付きや疑問を大切にし、そこから授業を展開していくように工夫する。	成長を支えてくれた人の存在に気付き、感謝の気持ちを自分なりの方法で表現し、伝えられるようにする。 一人一人が、自分の発見や思いを話せるように励ます。自然のもので作って遊んで工夫することができるようにする。 <u>国語科で学んだ観察の視点を生かし、見付ける、比べる、例えるなどの方法を用いて、観察、表現できるようにする。</u>	自分と身近な動植物とのかかわりに関心をもち、自然のすばらしさに気付けるようにする。 得意なことなどの発表を通して、友達の成長に気付き認めようとするようにする。 季節遊びや、昔遊びなどで1・2学年で交流しながら活動することで、多種多様な気付きを得る。

(2) 2年

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	気付き
自分を取り巻く環境を理解して、さらに安全で適切な行動ができるようにする。 自分が大きくなって、自分のできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、今まで以上に意欲的に生活ができるようにする。 学校の施設の様子や通学路の様子に関心をもち、その安全を守っている人々に感謝し、安全な登下校ができるようにする。	自然に目を向けさせ、生き物の成長にはある一定のきまりがあることに気付き、考えられるようにする。 成長の様子について、自分なりの方法でまとめることができるようにする。 国語、図画工作等との連携を積極的に図り、合科的な指導を行うことで、理科、社会科の学習へとスムーズに繋がるようにする。	自分と身近な動植物とのかかわりに関心をもち、自然のすばらしさや生命の大切さに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりできるようにする。 友達との関わりを通して、成長していくことに気付くようにする。 町探検や公園遊びを通して、地域の良さに気付き、愛着をもたせる。